

音楽科入学試験について

※音楽科志願者は出願前に必ず読んで下さい

専攻とコース

音楽科には、声楽・ピアノ・弦楽器・管楽器・打楽器・電子楽器の6専攻があります。
このうち声楽・ピアノ・弦楽器・管楽器・打楽器専攻には、次に示す3コースがあります。

- ◆演奏コース◆ 音楽性に秀でた学生の演奏技術や能力を高度に向上させ、将来演奏家としての活躍が期待できるような人材を養成するコース
- ◆専門コース◆ 音楽全般の専門知識を得ると共に演奏技術の向上を図り、実技指導等の音楽関係の職場に対応する人材を養成するコース
- ◆総合音楽コース◆ 音楽全般の知識を広く修得すると共に一般的な教養も高め、音楽関係はもとより、一般的な職種においても有用な人材を育成するコース

試験内容

1. 音楽理論基礎力調査
 - (1) 音楽史と楽典
 - (2) 時間：50分
 - (3) 配点：50点
2. 専攻実技
 - (1)各専攻実技科目は、(i)と(ii)の項目、それぞれ100点、合わせて200点満点で行われます。

入学志願票記入方法

入学志願票に、声楽専攻・ピアノ専攻・管楽器専攻・弦楽器専攻・打楽器専攻・電子楽器専攻を明示して下さい。また、受験楽器名の欄は下記の表にならって記入して下さい。入学志願票には、選択した受験曲のあるコースを第1志望として○で囲み、それより易しいコースを第2志望コースとして○で囲んで下さい。また、総合音楽コースを第1志望とする場合を除き、コースは必ず第2志望まで記入して下さい。

専攻	専攻実技科目（楽器名の欄に記入して下さい）	コース
声楽専攻	声楽	①演奏コース
ピアノ専攻	ピアノ	
弦楽器専攻	ヴァイオリン ヴィオラ チェロ コントラバス	②専門コース
管楽器専攻	フルート オーボエ クラリネット ファゴット サクソフォン トランペット ホルン ユーフォニアム トロンボーン チューバ	
打楽器専攻	マリンバ 小太鼓	
電子楽器専攻	電子楽器（機種名）	③総合音楽コース
		コースの別は無し

【特記事項】

音楽科の受験者は、入学志願票に次の項目を必ず明記して下さい。

- § 声楽専攻 歌曲の場合は、作曲者名と曲目。オペラやオラトリオのような場合は、作曲者名、オペラ又はオラトリオ名、アリア名の順に明記。
- § その他の専攻 作曲者名、曲目、調性、作品番号、楽章の順に明記。スケールを課題曲にする者で、任意に選択する場合は、調名を必ず明記。

各専攻実技科目

1. 声楽専攻

- (1) 演奏コース 演奏コースの (i) 課題曲の中から 3 曲を選択し、当日試験官が指定する 1 曲を演奏する。(ii) 自由曲については任意選択して演奏する。
- (2) 専門コース 専門コース又は演奏コース (i) 課題曲の中から 2 曲を選択し、当日試験官が指定する 1 曲を演奏する。(ii) 自由曲については任意選択して演奏する。
- (3) 総合音楽コース 総合音楽コース、専門コース又は演奏コースの (i) 課題曲の中から 2 曲選択し、当日試験官が指定する 1 曲を演奏する。(ii) 自由曲については任意選択して演奏する。

演奏についての注意

- ①課題曲、自由曲ともに選択した曲の伴奏楽譜に課題曲、自由曲を明記し、入学志願票に添えて提出すること。
②歌詞は原語により、暗譜で演奏すること。

- | | | |
|---------|------|---|
| 演奏コース | (i) | 1. Amarilli (G.Caccini) |
| | | 2. Intor no all'idol mio (M.A.Cesti) |
| | | 3. Son tutta duolo (A.Scarlatti) |
| | | 4. Tu mancavi a tormentarmi (M.A.Cesti) |
| | | 5. Bel nume che adoro (D.Cimarosa) |
| | | 6. Se tu m'ami (G.B.Pergolesi) |
| | | 7. Du bist wie eine Blume (R.Schumann) |
| | | 8. からたちの花 (山田耕筰) |
| | (ii) | オペラのアリアの中から 1 曲を選択して演奏する。 |
| 専門コース | (i) | 1. Caro mio ben (G.Giordani) |
| | | 2. Nina (G.B.Pergolesi) |
| | | 3. Nel cor più non mi sento (G.Paisiello) |
| | | 4. Vergin,tutto amor (F.Durante) |
| | | 5. Sento nel core (A.Scarlatti) |
| | | 6. Das Veilchen (W.A.Mozart) |
| | | 7. An die Musik (F.Schubert) |
| | | 8. 北秋の～「沙羅」より (信時 潔) |
| | | 9. 浜辺の歌 (成田為三) |
| | (ii) | 上記の課題曲以外の歌曲から 1 曲を任意選択して演奏する。 |
| 総合音楽コース | (i) | コンコーネ：50番より
No.5
No.13
No.6 |
| | (ii) | 上記の課題曲以外の歌曲から 1 曲を任意選択して演奏する。 |

2. ピアノ専攻

- (1) 演奏コース 演奏コースの (i) a.エチュード、(i) b.バッハ、(ii) ソナタの課題曲の中からそれぞれ 1 曲ずつ任意選択して演奏する。
- (2) 専門コース 専門コース又は演奏コースの (i) a.エチュード、(i) b.バッハ、(ii) ソナタの課題曲の中からそれぞれ 1 曲ずつ任意選択して演奏する。
- (3) 総合音楽コース 総合音楽コース又は専門コースと演奏コースの (i) a.エチュード、(i) b.バッハ、(ii) ソナタの課題曲の中からそれぞれ 1 曲ずつ任意選択して演奏する。

演奏についての注意

全ての課題曲は、繰り返し無しで暗譜で演奏すること。

- | | | |
|-------|------|--|
| 演奏コース | (i) | a. ショパン：練習曲 Op.10,Op.25 (ただし、Op.10-6,Op.25-7を除く) |
| | | b. バッハ：平均律 第1巻又は第2巻のプレリュードとフーガ |
| | (ii) | ベートーヴェン：ソナタ 第1楽章又は最終楽章 (ただし、Op.2-1, Op.10-1, Op.13, Op14-1, Op.14-2, Op.49-1, Op.49-2, Op.79 及び Op.26, Op.27-1, Op.27-2 の第1楽章, Op.90 の第2楽章と Op.10 1以降の作品を除く) |
| 専門コース | (i) | a. ツェルニー：50番練習曲、60番練習曲
クラマービューロー：60番練習曲
モシュレス：練習曲
クレメンティ：29の練習曲 Op.70
モシュコフスキー：15の練習曲 Op.72 |
| | | b. バッハ：平均律 第1巻又は第2巻のフーガのみ、もしくは3声のシンフォニア |
| | (ii) | モーツァルト：ソナタ 第1楽章又は最終楽章 (ただし、K.282, K.283, K.331, K.545, K.547 a, K.475 を除く) |

ベートーヴェン：ソナタ 第1楽章又は最終楽章（ただし、Op.49-1, Op.49-2, Op.79 及び Op.27-2 の第1楽章を除く）

- 総合音楽コース (i) a. ツェルニー：40番練習曲
 b. バッハ：2声のインヴェンションより
 (ii) モーツァルト：ソナタ 第1楽章又は最終楽章（ただし、K.282, K.545を除く）
 ベートーヴェン：ソナタ 第1楽章又は最終楽章（ただし、Op.49-1, Op.49-2 及び Op.27-2 の第1楽章を除く）
 ハイドン：ソナタ 速い楽章 Hob.XVIより
- | | |
|-------|----------|
| No.23 | F-dur |
| No.28 | Es-dur |
| No.34 | e-moll |
| No.36 | cis-moll |
| No.37 | D-dur |
| No.49 | Es-dur |
| No.52 | Es-dur |

3. 弦楽器専攻

- (1) 演奏コース 演奏コースの (i) の a と b の中からそれぞれ1曲を選択して演奏する。(ii) 課題曲については任意選択して演奏する。各専攻楽器は楽器別試験曲の欄を参照。
 (2) 専門コース 専門コース又は演奏コースの (i) の a と b の中からそれぞれ1曲を選択して演奏する。(ii) 課題曲については任意選択して演奏する。各専攻楽器は楽器別試験曲の欄を参照。
 (3) 総合音楽コース 総合音楽コース又は専門コースと演奏コースの (i) の a と b の中からそれぞれ1曲を選択して演奏する。(ii) 課題曲については任意選択して演奏する。各専攻楽器は楽器別試験曲の欄を参照。

演奏についての注意

- ①各コースとも選択した曲の楽譜2部（コピー可）に名前を記入し、入学志願票に添えて必ず提出すること。
 ②全ての曲について繰り返し無しで演奏すること。
 ③試験曲については、下記の楽器別試験曲を参照のこと。
 ④任意の楽曲は、必ず独奏又はピアノ伴奏付きで演奏する楽曲であること。（当日ピアノ伴奏は付かない）練習曲でも可。
 ※審査時間の都合上、演奏時間が短縮される場合があるが、審査結果には全く影響はない。

<楽器別試験曲>

- | | | |
|--------|---------|---|
| ヴァイオリン | 演奏コース | (i) a. バッハ：無伴奏ソナタ又はバルティータの中から任意の楽章
b. パガニーニ（Op.1）又はドント（Op.35）の奇想曲の中から任意の1曲
(ii) ロマン派以降の協奏曲の第1楽章又は最終楽章 |
| | 専門コース | (i) a. 任意の調による3オクターブの音階並びにアルペジオ
b. ローデの奇想曲の中から任意の1曲
(ii) 任意の協奏曲の第1楽章又は最終楽章 |
| | 総合音楽コース | (i) a. 任意の調による2オクターブの音階
b. 任意の練習曲
(ii) 任意の楽曲 |
| ヴィオラ | 演奏コース | (i) a. 任意の長調及び関係短調の3オクターブのスケール並びにアルペジオ
b. クロイツェル：練習曲のNo.22～No.42の中から1曲
(ii) ヴュータン：カプリッチオ |
| | 専門コース | (i) a. 任意の長調及び関係短調の2又は3オクターブのスケール並びにアルペジオ
b. クロイツェル：練習曲のNo.1～No.21の中から1曲
(ii) シュターミッツ：協奏曲全曲の中から1曲 |
| | 総合音楽コース | (i) a. 任意の調による2オクターブの音階
b. 任意の練習曲
(ii) 任意の楽曲 |
| チェロ | 演奏コース | (i) a. 任意の長調及び関係短調の3オクターブのスケール並びにアルペジオ
b. グリュッツマッハー：練習曲 第1巻の中から1曲
(ii) 任意のコンチェルトの第1楽章 |
| | 専門コース | (i) a. 任意の長調及び関係短調の2又は3オクターブのスケール並びにアルペジオ
b. ドッツアウアー：教則曲 第2巻1の中から1曲
(ii) 任意の古典又はバロックのソナタの第1楽章 |
| | 総合音楽コース | (i) a. 任意の調による2オクターブの音階
b. 任意の練習曲
(ii) 任意の楽曲 |
| コントラバス | 演奏コース | (i) a. 任意の調による2オクターブの音階
b. シマンダル：30の練習曲 No.6～No.10の中から1曲
(ii) 任意のコンチェルトの第1楽章 |
| | 専門コース | (i) a. 任意の調による2オクターブの音階
b. 練習曲課題は無し
(ii) シマンダル：30の練習曲 No.1～No.5の中から1曲 |

- 総合音楽コース (i) a. 任意の調による1オクターブの音階
 b. 練習曲課題は無し
 (ii) 任意の楽曲

4. 管楽器専攻

- (1) 演奏コース 演奏コースの(i)のa・b及び(ii)課題曲の中から各々演奏する。各専攻楽器は楽器別試験曲の欄を参照。
 (2) 専門コース 専門コース又は演奏コースの(i)のa・b及び(ii)課題曲の中から各々演奏する。各専攻楽器は楽器別試験曲の欄を参照。
 (3) 総合音楽コース 総合音楽コース又は専門コースと演奏コースの(i)のa・b及び(ii)課題曲の中から各々演奏する。各専攻楽器は楽器別試験曲の欄を参照。

演奏についての注意

- ①各コースとも選択した曲の楽譜2部(コピー可)に名前を記入し、入学志願票に添えて必ず提出すること。
 ②全ての曲について繰り返し無しで演奏すること。
 ③試験曲については、下記の楽器別試験曲を参照のこと。
 ④任意の楽曲は、必ず独奏又はピアノ伴奏付きで演奏する楽曲であること。(当日ピアノ伴奏は付かない)練習曲でも可。
 ※審査時間の都合上、演奏時間が短縮される場合があるが、審査結果には全く影響はない。

<楽器別試験曲>

- | | | |
|--------|---------|--|
| フルート | 演奏コース | (i) a. スケール課題：全スケール(2オクターブ)から2つ当日指定
b. ケーラー：練習曲 第2巻より任意の1曲 |
| | | (ii) モーツァルト：フルート協奏曲ニ長調 K.314より
第1楽章 第32小節～第120小節1拍目まで
カデンツァを演奏すること、カデンツァは自由(自作でも可)
第2楽章 第11小節～第40小節1拍目まで |
| | 専門コース | (i) a. スケール課題：#、b 3つまでのスケール(2オクターブ)から2つ当日指定
b. ケーラー：練習曲 第2巻より任意の1曲
(ii) シュターミッツ：フルート協奏曲ト長調 作品29 第1楽章(カデンツァはなし) |
| | 総合音楽コース | (i) a. スケール課題：# b 1つのスケール(2オクターブ)より長短1つずつ当日指定
b. ケーラー：25のロマンティックエチュードOp.66、もしくはケーラー：練習曲第1巻より任意の1曲
(ii) 任意の楽曲 |
| オーボエ | 演奏コース | (i) 長短〔和声的〕全スケールより2つ当日指定で暗譜
(ii) ハイドン：Concert ハ長調 第1楽章(カデンツァなし) |
| | 専門コース | (i) 長短〔和声的〕# b 3つまでの全スケールより2つ当日指定で暗譜
(ii) テレマン：Sonata イ短調 第1・2楽章 |
| | 総合音楽コース | (i) 長短〔和声的〕# b 2つまでの全スケールより2つ当日指定で暗譜
(ii) 任意の練習曲または楽曲 |
| クラリネット | 演奏コース | (i) a. スケール課題：R.アイヒラー「クラリネットのためのスケール」("Scales for clarinet" 国立音楽大学出版社)より長短各1つずつ当日指定(練習番号1と2のみ、暗譜)
b. C.ローズ：32のエチュード(Leduc版)No.17～32より任意の1曲
(ii) C.M.v ウェーバー：クラリネット小協奏曲 作品26 ハ短調(出版社は自由) |
| | | 専門コース |
| | 総合音楽コース | (i) a. スケール課題：R.アイヒラー「クラリネットのためのスケール」("Scales for clarinet" 国立音楽大学出版社)より長短各1つずつ当日指定(練習番号1のみ、暗譜の必要はない)
b. H.クローゼ：クラリネット教本"Celebrated method for the clarinet"(S.ベリソン編)より「いろいろな音域の12の練習曲」から任意の1曲。(Carl Fischer 版)
(ii) 任意の楽曲 |
| ファゴット | 演奏コース | (i) a. 全スケール(2オクターブ)より当日指定
b. 練習曲課題は無し
(ii) ヴァイセンボーン：ファゴット練習曲 第2巻 Op.8 No.1～No.15より1曲当日指定 |
| | 専門コース | (i) a. #、b 3つまでのスケール(2オクターブ)より当日指定
b. 練習曲課題は無し
(ii) ヴァイセンボーン：ファゴット練習曲 第2巻 Op.8 No.1、No.10より1曲当日指定 |

		指定
	総合音楽コース	(i) a. #、b 2つまでのスケール（2オクターブ）より当日指定 b. 練習曲課題は無し
サクソフォン	演奏コース	(ii) 任意の楽曲 (i) a. 全スケールより2つ当日指定 b. フェルリング：48の練習曲（ミュール編、Leduc版）より任意の奇数番号と偶数番号の曲をそれぞれ1曲ずつ (ii) グラズノフ：サクソフォン協奏曲 変ホ長調（Leduc版）の冒頭から練習番号21の4小節目まで
	専門コース	(i) a. #、b 3つまでのスケールより2つ当日指定 b. フェルリング：48の練習曲（ミュール編、Leduc版）より任意の奇数番号と偶数番号 (ii) 下記曲目 a または b よりどちらか1曲のみを演奏 a. クレストン：ソナタ Op.19より任意の楽章 b. モーリス：プロヴァンスの風景より第2曲（愛する人のための歌）を除く任意の楽曲
	総合音楽コース	(i) a. #、b 2つまでのスケールより2つ当日指定 b. ラクール：50の練習曲（Billaudot版）1巻・2巻より任意の1曲 (ii) 任意の楽曲
トランペット	演奏コース	(i) a. 全スケールより当日指定で暗譜（必ずしも平行調とは限らない） b. コップラッシュ：60の練習曲 第1巻のNo.16～No.30の中より当日指定 (ii) アーバン：金管教本（全音楽譜出版）第2巻よりNo.3ファンタジーブリランテ（イントロダクション、テーマ、ヴァリエーション1及び2）
	専門コース	(i) a. #、b 3つまでのスケールより当日指定で暗譜（必ずしも平行調とは限らない） b. コップラッシュ：60の練習曲 第1巻のNo.1～No.15の中より当日指定 (ii) アーバン：金管教本（全音楽譜出版）第2巻よりNo.5（テーマ、ヴァリエーション1及び2）
	総合音楽コース	(i) a. #、b 3つまでのスケールより当日指定で暗譜（必ずしも平行調とは限らない） b. 練習曲課題は無し (ii) アーバン：金管教本（全音楽譜出版）第2巻よりNo.5（テーマ、ヴァリエーション1及び2）
ホルン	演奏コース	(i) a. 音階 A、Bb、H、C、Cis、D（実音）の中から長・短1つずつ当日指定、2オクターブ暗譜のこと b. コップラッシュ：60の練習曲より No.6～No.9、No.15の中より当日指定、リピート無し（出版社：Carl Fischerまたは全音出版） (ii) W.A.モーツァルト：ホルン協奏曲 第3番 変ホ長調 Kv.447 今まで通り第1楽章（カデンツァ無し、出版社の指定無し）
	専門コース	(i) a. 音階 A、Bb、H、C、Cis、D（実音）の中から長・短1つずつ当日指定、2オクターブ暗譜のこと b. コップラッシュ：60の練習曲 第1巻 No.8、No.10のどちらか当日指定、リピート無し（出版社：Carl Fischerまたは全音出版） (ii) W.A.モーツァルト：ホルン協奏曲 第3番 変ホ長調 Kv.447 第2楽章（カデンツァ無し、出版社の指定無し）
	総合音楽コース	(i) a. 音階 A、Bb、C（実音）の中から長・短1つずつ当日指定、1オクターブ、暗譜のこと b. コップラッシュ：60の練習曲 第1巻 No.1～No.3の中より当日指定、リピート無し（出版社：Carl Fischerまたは全音出版） (ii) 任意の独奏曲
ユーフォニアム	演奏コース	(i) a. スケール課題：全スケール（2オクターブ）より2つ当日指定で暗譜（必ずしも平行調とは限らない） b. コップラッシュ：60の練習曲 第1巻 No.3、No.7、No.14より1曲当日指定 (ii) カプッチ：D.Bassのためのコンチェルトより「アンダンテとロンド」（Hinrichsen Ed. No.1474）
	専門コース	(i) a. スケール課題：全スケール（2オクターブ）より2つ当日指定で暗譜（必ずしも平行調とは限らない） b. 練習曲課題は無し (ii) ロッシュ：トロンボーンのための旋律的練習曲（C.Fisher版）よりNo.1～No.10の中より当日指定
	総合音楽コース	(i) a. スケール課題：全スケール（2オクターブ）より2つ当日指定で暗譜（必ずしも平行調とは限らない） b. 練習曲課題は無し (ii) 任意の楽曲
トロンボーン	演奏コース	(i) a. Bbdurの音階2オクターブ b. コップラッシュ：第1巻のNo.2、No.3より当日指定 (ii) A.ギルマン：交響的断章

	専門コース	(i)	a. F durの音階 2 オクターブ b. コップラッシュ：第1巻のNo.2、No.3より当日指定
		(ii)	ロッシュ：トロンボーンのための旋律的練習曲 (C.Fisher版 No.W 1647) No. 1～No.10の中より当日指定
	総合音楽コース	(i)	a. F durの音階 2 オクターブ b. 練習曲課題は無し
		(ii)	コップラッシュ：第1巻のNo.2、No.3より当日指定又は任意の楽曲
チューバ	演奏コース	(i)	a. スケール課題：全スケール (2 オクターブ) より 2 つ当日指定で暗譜 b. コップラッシュ：60の練習曲 第1巻 No.3～No.10より 1 曲当日指定
		(ii)	ボルドーニ：チューバのための43のベルカントスタディ No.1～No.5より 1 曲当日指定
	専門コース	(i)	a. スケール課題：全スケール (2 オクターブ) より 2 つ当日指定で暗譜 b. 練習曲課題は無し
		(ii)	ボルドーニ：チューバのための43のベルカントスタディ No.1～No.5より 1 曲当日指定
	総合音楽コース	(i)	a. スケール課題：全スケール (2 オクターブ) より 2 つ当日指定で暗譜 b. 練習曲課題は無し
		(ii)	任意の楽曲

5. 打楽器専攻 (α.マリンバ β.小太鼓)

打楽器専攻者は、α.マリンバかβ.小太鼓のどちらかを選択する。それぞれ (i) と (ii) を演奏する。

演奏についての注意

- ①各コースとも選択した曲の楽譜 2 部 (コピー可) に名前を記入し、入学志願票に添えて必ず提出すること。
 - ②音階については暗譜で演奏すること。
 - ③全ての曲について繰り返し無しで演奏すること。
 - ④任意の楽曲は、必ず独奏又はピアノ伴奏付きで演奏する楽曲であること。(当日ピアノ伴奏は付かない) 当日指定。練習曲でも可。
- ※審査時間の都合上、演奏時間が短縮される場合があるが、審査結果には全く影響はない。

演奏コース	(i)	α. マリンバ	a. 任意の長調及び関係短調の 3 オクターブのスケール b. Goldenberg : Modem School for Xylophone, Marimba, Vibraphoneより第 X V 番4/4、又はこれと同程度の練習曲
		β. 小太鼓	a. 2 つ打ち及び 5 つ打ち b. Goldenberg : Modem School for Snare Drumより R o l l Exercise in 2/4 (P. 44)、又はこれと同程度の練習曲
	(ii)	α. マリンバ	三善晃：マリンバのための会話 1. やさしいお話 2. よかったね、あれ... を何回も
		β. 小太鼓	任意の楽曲
専門コース	(i)	α. マリンバ	任意の長調及び関係短調の 2 ないし 3 オクターブのスケールから当日指定
		β. 小太鼓	2 つ打ち及び 5 つ打ち
	(ii)	α. マリンバ	任意の楽曲
		β. 小太鼓	任意の楽曲
総合音楽コース	(i)	α. マリンバ	任意の長調及び関係短調の 2 ないし 3 オクターブのスケール
		β. 小太鼓	2 つ打ち及び 5 つ打ち
	(ii)	α. マリンバ	任意の楽曲
		β. 小太鼓	任意の楽曲

6. 電子楽器専攻

電子楽器専攻は電子オルガンの演奏能力を高め、専門知識を十分に理解することによって音楽関係の職場に対応する人材を養成することを目的としています。

<試験曲>

(i) 課題曲

即興演奏・・・既成曲より出題（例：「アニーローリー」、「日曜はダメよ」程度）

(ii) 自由曲

任意の楽曲1曲を演奏すること（自作曲、自編曲でも可）

演奏についての注意

① (i) 課題曲・・・即興演奏

即興演奏は、コードネーム付の16小節程度のメロディーを利用して、2コーラス即興演奏すること。イントロダクション及びエンディングは自由。なお、調号は＃♭2つまで。また、予見時間は1分間。

② (ii) 自由曲の楽譜を1部試験官に提出できるように準備すること。また、暗譜で演奏し、演奏のためのレジストレーションは自由。演奏時間3～7分程度。

③電子楽器専攻で受験する者は、演奏コース、専門コース、総合音楽コースの別は無い。

④電子オルガンの試験当日の使用楽器は、ヤマハのEL900m・STAGEA、カワイのDT-9、ローランドのアトリエAT-800の4機種です。